

東 上田の東に位置する烏帽子の稜線から、イメージしたキャンバス。朝日が昇る一日の始まりと、命が芽吹く季節の始まり。春の空を映し込む水田に、展示の始まりを託しました。

EAST 04 いのちはる 2016 / 油彩、パネル / 207.0×827.0

南 ここから南に位置する千曲川に、時間の流れを重ねました。川の流れとは逆流していく記憶の水面。未来に向かう川の流れと、過去に向かう記憶の交差する巨大な黒壁を、千曲 LINE と名付けました。

05 そらのめ 2016 / 布、ビーズ、スパンコール、毛皮、糸、縄 / φ30.0×123.0
 06 イキテイルヒコウキ 2016 / 綿布、油彩 / φ220.0
 07 interface 2016 / 綿布、油彩 / φ190.0
 08 明るい真夜中 2016 / 綿布、油彩 / φ220.0
 09 くさいきれ 2016 / 綿布、油彩 / φ190.0
 10 the origin 2016 / 綿布、油彩 / φ170.0
 11 ENA Tunnel 2010 / ペニヤ板、アクリル / 130.0×78.8 ~ 91.4 (6枚組)

00 作品タイトル 制作年 / 素材・技法 / サイズ 縦×横 (cm)

01 あなたの光 2016 / 傘、糸、アクリル板、ビーズ / 83.0×φ100.0

02 うえだ 2016 / 紙、インク / 18.3×25.6

03 しらぬい 2016 / 布、糸、ビーズ / 5.5×12.5

17 とじてひらいて 2015 / 紙、カラーインク、アクリル、鉛筆 / 11.9 ~ 18.2×11.1 ~ 15.0 (100枚組)

18 山をひらく 2016 / 紙、カラーインク、アクリル、鉛筆 / 39.3×39.3

19 Back Ground Sensation No.1 2008 / 紙、カラーインク、アクリル、鉛筆 / 54.8×39.5

20 Back Ground Sensation No.2 2008 / 紙、カラーインク、アクリル、鉛筆 / 54.8×39.5

21 Back Ground Sensation No.3 2008 / 紙、カラーインク、アクリル、鉛筆 / 54.8×39.5

22 冬をあそぶ 2016 / 紙、アクリル、カラーインク / 30.0×42.0

26 芯 2015 / 布、糸、ビーズ、スパンコール、毛皮、鹿角 / 41.0×62.0×50.0

27 私の思い出は、外側は青く、内側は赤かった 2015 / 布、糸、ビーズ、オブジェ / 45.0×34.0

28 結晶女子 2015 / 布、糸、ビーズ / φ12.0×90.0

29 赤を宿す 2016 / 木、布、糸、ビーズ、スパンコール、鹿角、毛皮 / 52.0×137.0×100.0

30 SKY ENA HOUSE 《テント》2013 / 鉄、アルミ、綿布 / 386.9×588.1
 《内部絵画》2013 / キャンバス、油彩 / 162.0×130.3 (13枚組)

31 Back Ground Sensation 2007 / パネル、キャンバス、油彩 / 182.0×116.7

32 はる 2014 / キャンバス、油彩 / 162.0×162.0

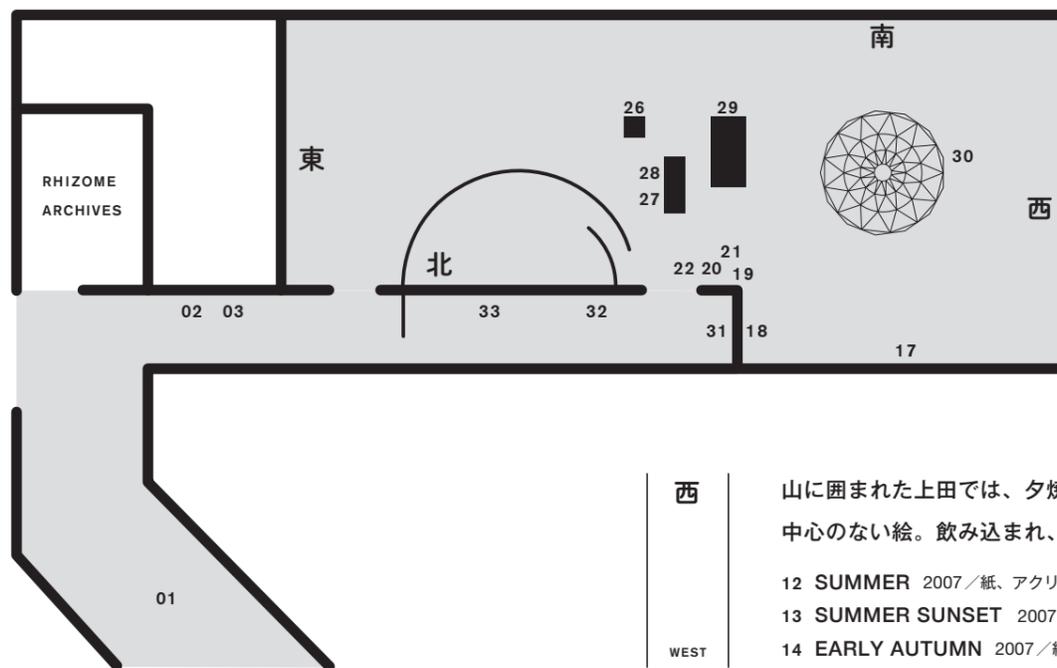
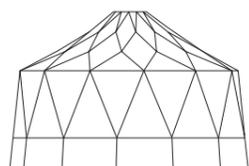
33 はるま 2014 / キャンバス、油彩 / 162.0×260.7

とじてひらいて

2010年から2013年まで活動した「ヒトノユメ」が終了して、次の展開に向かう中、「ヒトノユメ」を閉じる為に描いたドローイングには、「上田全天候」につながるヒントが満ちあふれていました。

SKY ENA HOUSE

SKY . . . 空
 ENA . . . 胞衣
 HOUSE . . . 家

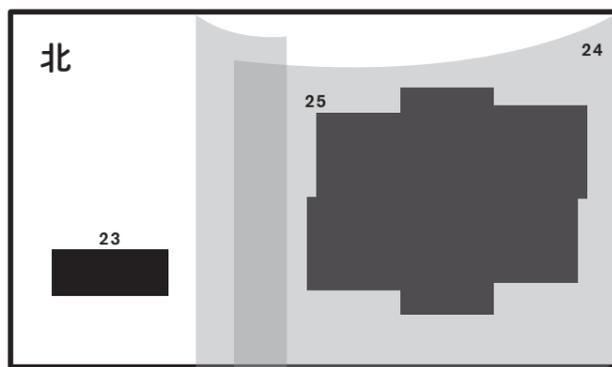


西 山に囲まれた上田では、夕焼けは山に飲み込まれ、食べられてしまうようです。中心のない絵。飲み込まれ、捕まえられた一日の終わり。

12 SUMMER 2007 / 紙、アクリル、鉛筆 / 109.5×79.0
 13 SUMMER SUNSET 2007 / 紙、アクリル、鉛筆 / 109.5×79.0
 14 EARLY AUTUMN 2007 / 紙、アクリル、鉛筆 / 109.5×79.0
 15 あぎあきみつる -夕焼けをつかまえる!- 2016 / キャンバス、油彩 / φ150.0 (6枚組)
 16 西のためのドローイング 2014 / 紙、カラーインク / 30.3×40.8

北 東西南北の中で、一番最初に出来上がった作品です。北極星と、自身の身体の中心を重ね合わせ回転する流れ。それは北から上田を見守る太郎山に、涌いては消える逆さ霧に包まれて、絶えず続いていきます。

23 風幕 (おとまく) 原画 2016 / 紙、鉛筆 / 44.0×151.8
 24 風幕 (おとまく) 2016 / トロマット、昇華転写プリント / 400.0×1293.0、400.0×207.0
 25 たましいふゆる 2015 / キャンバス、油彩 / 394.0×486.0



MAIN FLOOR

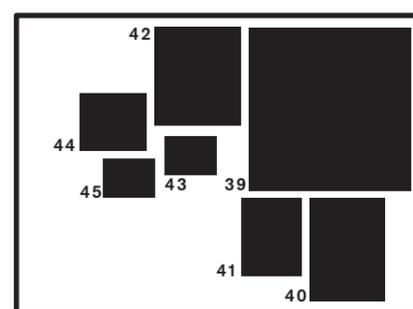
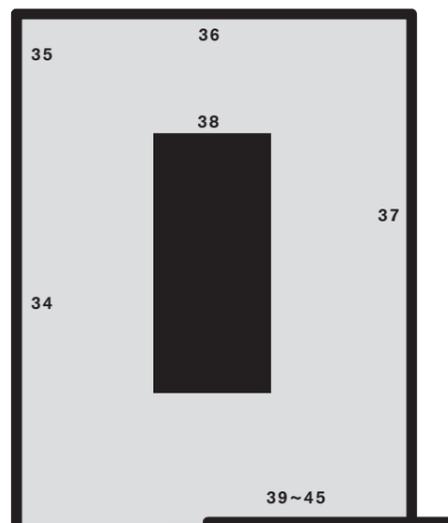
UEDA ZEN TEN KIKOU TEN

RHIZOME ARCHIVES

UEDA ZEN TEN KIKOU TEN

上田から東京に進学して、初めて「作家」を志した頃の作品を、私の原点「根っこの記録」として展示しました。

- 34 今もなおやってくるその前に 1998 / 紙、インク / 17.3×17.3、17.3×34.8
- 35 経堂ニャンコ 1998 / 紙、インク / 29.7×35.9
- 36 わたし 1996 / パネル、新聞紙、鉄、アクリル、クレヨン / 117.0 ×240.0
- 37 明日のたまご 2000 / 紙、インク、カラーインク / 19.4 ×26.7
- 38 夏休みウサギを飼う 1999 / 紙、カラーインク、アクリル、ボールペン / 33.0 ×42.0
- 39 バオバブの夜 1999 / パネル、カラーインク、ボールペン / 133.0 ×127.2
- 40 夜明けの部屋 1999 / パネル、カラーインク、ボールペン / 108.0×79.7
- 41 寒い夜のバイナツプル 1998 / パネル、ダンボール、カラーインク、ボールペン / 76.5×55.0
- 42 花火 1998 / パネル、カラーインク、ボールペン / 72.3×55.1
- 43 僕が呼んだ台風 2000 / 紙、カラーインク、アクリル、ボールペン / 36.4×41.8
- 44 yell 2000 / 紙、カラーインク、アクリル、ボールペン / 32.9×37.5
- 45 かぐわしい方向へ 2000 / 紙、カラーインク、アクリル、ボールペン / 28.5×34.4



EVENTS

2/26^{SAT} 10:00~15:00

みんなで描こう サントミュージゼの森にいらっしやい
白井ゆみ枝と一緒に、サントミュージゼの森やそこに住む生き物を描きましょう。

3/10^{FRI} 4/14^{FRI} ~21:00

夜まで美術館 白井ゆみ枝のお話会
開館時間を21時まで延長します。19時からは白井ゆみ枝が作品について展示室でお話します。

3/19^{SAT} 14:00~15:00

高橋久美子 × 白井ゆみ枝 終わらない話
「ヒトノユメ」展などで一緒に活動してきた二人が今想うこと、これまでやこれからについてなどを語ります。

4/9^{FRI} 10:00~14:00

上田全気候ピクニック 上田を歩こう
今回の展覧会の着想の元となった風景や気候を楽しみながら、白井ゆみ枝と上田の街を歩きましょう。

※参加には、本展の観覧券が必要です。参加申込方法の詳細は、サントミュージゼ HPをご覧ください。
お問合せ：上田市立美術館 TEL.0268-27-2300（火曜除く 9:00-17:00）
<https://www.santomyuze.com/>

同時開催
2/23^{FRI}-4/16^{SUN} 白井ゆみ枝装丁原画展@NABO

BOOKS & CAFE NABO にて、白井ゆみ枝の本の装丁原画を展示します。
長野県上田市中央 2-14-31 TEL.0268-75-8935
営業時間：10:00-22:00 定休日：火曜日

- 主催 上田市、上田市教育委員会
SBC信越放送
- 協力 株式会社ミマキエンジニアリング
- 協賛 笠原工業株式会社
長野県上田東高等学校同窓会
有限会社 御菓子処 花岡
小柳産業株式会社
ささや株式会社
東郷堂
富士アイス
プチホテル ゾンタック
別所温泉観光協会
別所温泉旅館組合
- 後援 株式会社まちなみカントリープレス
- 制作協力 《SKY ENA HOUSE》
設計：高倉潤
躯体制作：有限会社 戸崎鐵工所
縫製：つくしの会
《風幕》
プリント：株式会社ミマキエンジニアリング
縫製：荻原朱美 網島美絵



上田全気候展

UEDA ZEN TEN KIKOU TEN
YUMIE SHIRAI EXHIBITION

白井ゆみ枝

2017
2/23^{THU} - 4/16^{SUN}

サントミュージゼ
上田市立美術館